

和

～なごみ～
nagomi

公立小野町地方総合病院だより

Vol. 1 2019
(令和元年)

地域公開講座開講！

7月13日（土）、小野町勤労青少年ホーム小ホールにおいて、地域公開講座を開催しました。

『心不全を予防し快適で安心な暮らしを～心不全を正しく理解し、予防による安心した生活を送ろう～』をテーマに、渡辺直彦病院長から心不全の正しい理解について、星総合病院の李民純（り みんすん）慢性心不全看護認定看護師から心不全の予防について、それぞれ講話が行われました。

当日は約90名が集まり、熱心に耳を傾けていました。また、当院看護師や社会福祉士による「いきいき健康相談コーナー」も併設し、こちらも好評をいただきました。

院内ギャラリー好評開催中♪



（左：初回展示（パステルアート_小野町パステル教室）／右：第二回展示（押し花アート_しゃくなげ押し花会））

5月9日よりスタートした院内ギャラリーも、現在展示いただいているもので第三回となりました。

パステルアート、押し花アートに続く今回は、和紙を用いた「ちぎり絵」です。剥いだ和紙を貼り合わせていくことで表現される水彩画のような画風が特徴です。

こちらの作品は8月19日（月）までの展示となりますが、引き続き展示希望の団体又は個人を募集しておりますので、詳しくは総務課までお問い合わせください。



・・・職員紹介のコーナー・・・



○医師 林茂筆（りん もひつ）

台湾出身、1980年に日本に移住しました。大阪市立大学医学部附属病院で7年間勤務したのち、長野県で20年間地域医療に従事し、震災前にこちらに引っ越して以来、当院にて勤務しています。

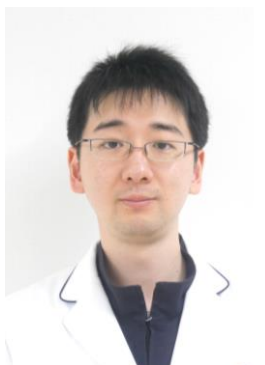
よろしくお願いいたします。



○医師 尾澤康彰（おざわ やすあき）

私は主に透析と腎臓内科を担当しております。この数年透析にならないように予防しようという気運が高まっております。

病気について・予防について知りたいことがありましたら、お気軽にご利用いただければ幸いです。



○医師 柏木真人（かしわぎ まさひと）

本年4月から内科常勤医として勤務しております。須賀川市出身、自治医科大学卒で消化器を中心とした総合内科が専門です。

南会津地方で培った経験を生かしてより良い医療を提供できればと思っております。

よろしくお願いいたします。

新機種

導入完了!!



眼科に「無散瞳眼底カメラ（TRC-NW8Fplus）」を

導入しました！

「無散瞳（むさんどう）」ということで、検査時に瞳孔（どうこう）を開くことなく撮影が可能になり、これまでのように検査後にまぶしさが残って帰りの自動車を運転できない、ということがなくなります。

眼科受診時はもちろん、健診時にも大いに活躍する「被検者にやさしい」眼底カメラです。

～病院機能評価を受審します～



病院が質の高い医療を効率的に地域の皆さんに提供するためには、病院の自助努力が最も重要ですが、さらに効果的な取り組みとするため、公益財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価を受審し、その結果を受けさらに改善活動を進め、病院体制の一層の充実や医療の質の向上に努めるものです。

編集後記 ***ツバメの巣立ち***

6月上旬ごろ、職員通用口の吸排気口の上にツバメの巣ができ、5羽程度の雛が巣立ちの時を迎えました。毎日休まずエサを運び与え続ける親鳥の姿に、職員も思わず目を細めていました。

さて、今回から病院だよりが「長生橋（ちょうせいばし）」から「和～なごみ～」とタイトルを変え再スタートしました。このタイトルは、「患者さん・地域の皆さん・職員みんなが仲良く『和』をもって」ということで新しいタイトルに決定しました。今後も皆様に親しんでいただける病院だより、そして地域に愛される病院を目指して、職員一同努めてまいります。



発行 公立小野町地方総合病院企業団
編集 広報委員会
〒963-3401 小野町大字小野新町字槻木内 6-2
TEL：0247-72-3181／FAX：0247-72-3837
E-mail：soumu@ono-hp.jp